

ARO

EXPert シリーズ ダイアフラムポンプ ポートサイズ 3/8" - 2" 非金属製モデル



IR Ingersoll Rand
Industrial Technologies

高性能ダイアフラムポンプ EXPert シリーズポンプ



生産性

最大の流量 + 最小の脈動と低エア消費量 = 最大のパフォーマンス



汎用性

複数のポートオプション、とインターフェースオプションが利用可能です。このポンプを個々のOEMアプリケーションの具体的な用途に合わせてカスタマイズすることができます。



信頼性

主エアバルブと SimulShift (パイロット弁) の両方に注油不要の特許取得済みディファレンシャルバルブを採用したことで、まったく心配のない高信頼性が可能になりました。流体は、いつでもご希望のタイミングで送り出すことができます。



環境安全性

幅広い材質選択と、ボルト止め構造にしたことで、最高の耐薬品性と無漏洩を実現しました。



保守の容易さ

モジュラー構造のため、部品点数が少なく、さらに使いやすい修理キットにより、最小の修理時間と低修理費用をお約束します。

ARO のダイアフラムポンプの他の利点にもご注目ください。ARO ダイアフラムポンプは、自給式であり、またエア圧や流体の背圧によって制御できる可変流量運転が可能であることから、各種用途に簡単に利用できます。摩耗性の物質や剪断の影響を受けやすい物質を処理することができます。そのような扱いにくい物質であっても、ポンプに損傷を与えることなく、ドライ運転が可能です。

EXP の主要な要素: 特許取得の ARO エアモータ技術

「Simul-Shift™」バルブ

絶対確実な高信頼性のシフト信号により、不意に停止することがありません。
より迅速な切換作動により、ポンプの流量がより多くなります。
高速切換作動によって、ポンピング流体は、脈動が少なく優れた流れ状態が得られます。

「D」バルブ

バルブ切換時には確実なシールが行われます。
「吹き抜け」を防止し、最適エネルギー効率を達成します。
セラミック構造により、長寿命です。

「アンバランス」主エアバルブ

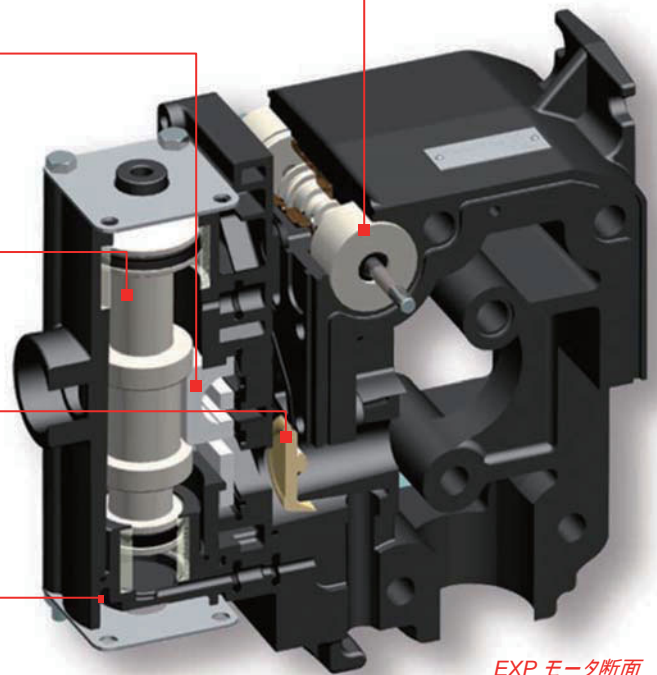
弁設計をアンバランスにしたことで、エア入口圧力が低い場合にも、バルブのセンタリングとポンプの不意な停止がなくなりました。

「Quick Dump™」チェック

低温の湿った排気エアが主エアバルブに入らないようにしたことで、ポンプが凍結停止しません。
これによって、スペースヒーターや給湯栓、その他の凍結防止装置が不要になりました。

簡素化された主エアバルブブロック

新バルブブロック設計により、アクセスと保守が容易になり、注油が不要になりました。
強化プラスチック製ボディにより、高強度と高耐食性を実現しました。



EXP モータ断面

究極のプロセสปンプ EXPert シリーズ ポンプ：非金属製モデル

ダイヤフラムポンプは、単に下水処理や排水処理用のポンプとして始まり、その後、数々の設計革新の段階を経てきました。現在までに、あらゆる場面でプロセス専門家の皆さまに選ばれてきました。その理由は、そのシンプルさにあります。

ARO EXP の設計チームは、この基本的特徴を活用して、効率・互換性・

経済性を新型 EXP ダイヤフラムポンプのあらゆる側面に取り入れました。修理用パーツと手間がより少なくなる経済性。省エネによる経済性。優れた性能による経済性。生産性を向上させながら、ポンプのダウンタイムを低減させたいとは、思われませんか？

ここに、回答があります。

側面の流体ポート (吸入口/吐出口)

取り付けが容易な側面ポートにより、配管施工が迅速になるとともに、搬送流体が漏れてポンプの上に降りそそぐことを防ぎます。EXP フランジのボルトパターンは、DIN および ANSI の要求仕様に適合します。

本体の構造材質

搬送流体との適合性と耐食性が最適になるよう、高純度の PVDF またはポリプロピレンから選択できます。

リップレス接液部キャップ

従来の非金属製のダイヤフラムポンプの設計では、確実な構造にするため、リップ付きの接液部キャップが採用されることがしばしばありました。その後、最新技術の有限要素解析により、接液部キャップのリップは実際には応力集中箇所であり、全体的な構造を補強するのではなく、逆に弱めているということが証明されました。リップを廃止したことで、保守性と洗浄がより容易になりました。

耐食性センターボディ

非金属製エアーモータ - ガラス繊維を充填したポリプロピレン構造と熱硬化性ビニルエステルを採用したことで、EXP シリーズのエアーモータは、強度があり、かつ化学物質に対する耐食性に優れています。

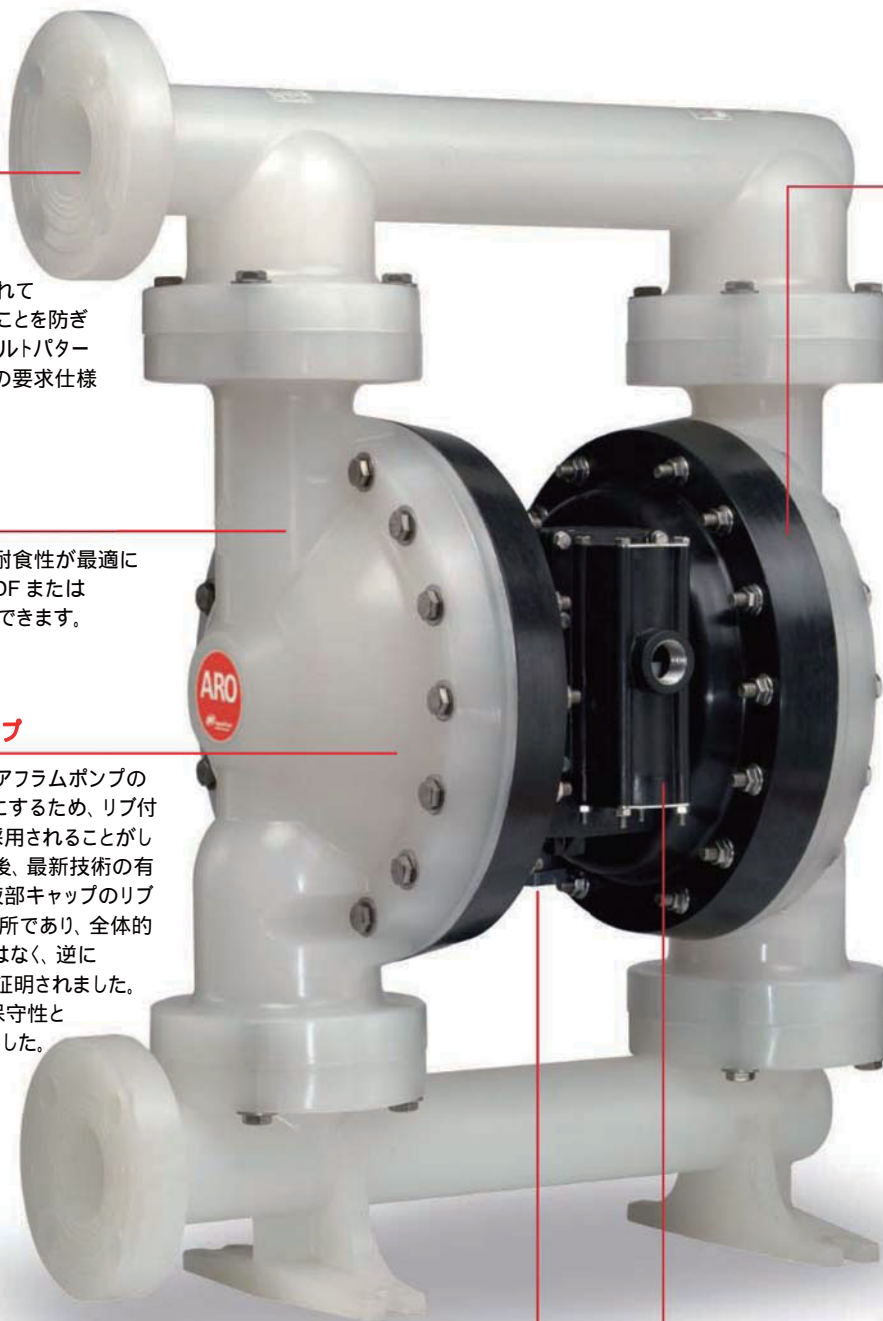
ステンレス製ハードウェア - EXP シリーズのエアーモータとエンドキャップの取付ボルトには、316 ステンレス鋼を採用し、完全な耐腐食性を実現しています。

長寿命の 特殊断面形状の ダイヤフラム

EXP シリーズのダイヤフラムは、通常の運転条件下で、従来のダイヤフラムに比べ、4 倍も長寿命です。

凍結停止がないエアーモータ設計

新型 EXP エアーモータでは、専用の Simul-Shift™ バルブテクノロジーを採用することにより、ポンプのトリップオーバーを高速にし、滑らかな流れを実現しています。また、Quick Dump バルブの採用により、凍結によるポンプの停止を防止しています。



モデルの概要：非金属製


EXPerT シリーズ ポンプ：非金属製モデル



モデル:	3/8"	1/2"	3/4"	1"	1-1/2"	2"
最大流量 GPM (LPM)	10.6 (40.1)	14.4 (54.5)	14.8 (56)	53 (200)	123 (465)	184 (696)
最大吐出圧力 PSI (BAR)	100 (6.9)	100 (6.9)	100 (6.8)	120 (8.3)	120 (8.3)	120 (8.3)
搬送液ポート 入口/出口 (BSP)	3/8 - 18 N.P.T.F. - 1 Rp 3/8(3/8-19 BSP) パラレル (サイドまたはセンター)	1/2 - 18 N.P.T.F. - 1 Rp 1/2(1/2-14 BSP) パラレル (サイドまたはセンター)	3/4 - 14 N.P.T.F. - 1 Rp 3/4(3/4-14 BSP) パラレル	1" ANSI/DIN フランジ (サイドまたはセンター) 1 - 11-1/2" NPT Rp 1(1-11 BSP) (センター吐出)	1-1/2" ANSI/DIN フランジ (サイドまたはセンター)	2" ANSI/DIN フランジ (センター吐出)
構造材質	アセタール ポリプロピレン PVDF	アセタール ポリプロピレン PVDF	ポリプロピレン	ポリプロピレン PVDF	ポリプロピレン PVDF	ポリプロピレン PVDF
ポンプ重量 lbs (Kg.)	4.16 (1.89) アセタール シングルポート 4.26 (1.93) アセタール マルチポート 4.50 (2.04) PVDF シングルポート 4.62 (2.10) PVDF マルチポート 3.44 (1.56) ポリ シングルポート 3.55 (1.59) ポリ マルチポート	6.28 (2.85) 6.67 (3.03) 6.78 (3.08) 7.24 (3.28) 5.21 (2.36) 5.44 (2.47)	5.61 (2.54)	19.35 (8.78) ポリ ネジ接続 19.59 (8.89) ポリ センターポート 19.87 (9.01) ポリ サイドポート 25.83 (11.72) PVDF ネジ接続 26.72 (12.12) PVDF センターポート 27.15 (12.32) PVDF サイドポート	42.60 (19.32) ポリ サイドポート 63.94 (29.0) PVDF サイドポート 42.30 (19.19) ポリ センターポート 55.94 (25.37) PVDF センターポート	85.3 (38.7) ポリ 110.9 (50.3) PVDF
最大固形物 インチ (mm)	1/16" (1.6)	3/32" (2.4)	3/32" (2.4)	1/8" (3.2)	1/4" (6.4)	1/4" (6.4)
最大自吸揚程 ft (m)	8.5 (2.6) (PTFE 取り付け)	7.9 (2.4) (PTFE 取り付け)	4.27 (1.3) (PTFE 取り付け)	19 (5.7)	14 (4.2)	14 (4.2)
推奨フィルタ・ レギュレータ エアラインキット	P29122-600 66073-1	P29122-600 66073-1	P29122-600 66073-1	P29221-610 66073-2	P29241-610 66084-1	P29351-600 66109

Ingersoll Rand Industrial Technologiesは、お客さまのエネルギー効率と生産性および事業を強化していただくための製品やサービスそしてソリューションを提供しています。当社の広範囲かつ革新的な製品群は、高圧エアの完全システム、ツール、ポンプをはじめとして、材料と流体のハンドリングシステムや環境にやさしいマイクロタービンに至るまで多岐にわたります。当社はまた、ゴルフバギーと事業・産業用ユーザーティッカーの分野で世界的リーダーであるClub Car®が生み出すソリューションによっても、生産性向上に貢献しています。

fluids.ingersollrand.com

インガソール・ランド パートナー


New Air Power System Revolution
NAR Corporation

株式会社 日本アイ・アール

〒662-0093 兵庫県西宮市西平町 1-5
 TEL: 0798(73)0593 FAX: 0798(73)0596
 URL: <http://www.nar-corp.co.jp>

 **Ingersoll Rand**
 Industrial Technologies

インガソール・ランド・アイティーエス株式会社

〒141-0021
 東京都品川区上大崎4-5-37本多電機ビル5階
 Office (03)6910-6613
 Fax (03)6910-6631

FORM 0605-P 0308 CPN 15261373

© 2008 Ingersoll Rand Company